保証・サービス

保証書：保存のお願い	●必ず「お買い上げ店名、無料修理期間」などの記載内容をご確認のうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
保証期間：2年間	●正常なご使用状態でこの期間内に万一故障を生じた場合には、保証書記載事項に基づきお買い求めの販売店で「無料修理」いたします。
修理を依頼される前に	●この取扱説明書をよくお読みのうえ、下記の内容に従って再度点検してください。なお異常があるときは、保証書をお示しのうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
ご不明な点は	●お買い求めの販売店、もしくはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

◎こんな場合は故障ではありません。

まったく運転しない場合	●熱源機本体の電源プラグが確実に差し込まれていますか。 ●屋内の電源ヒューズやブレーカが切れていませんか。 【停電したとき】 ●そのまま通電されるまでお待ちください。液晶表示やランプ表示は全て消えますが、設定した内容はそのまま記憶しています。 (但し、時計表示は10分間のみ記憶)
タイマー切り時刻表示部に『314』が点滅している。	●室温センサーの異常ですので、もよりの販売店にご連絡してください。
床暖房の温度調節を変えないのに床の温度が低くなった。	●床暖房リモコンのセンサー部に、直射日光や熱気があたっていますと、室温センサーが正常に検知せず、床面の温度が低くなりますので、直射日光や熱気を遮ってお使いください。

◎定格・仕様

外形寸法	120㎜×120㎜×14㎜	重　量	230g
外　装	ABS樹脂(色調:ニューコスモホワイト)	温度検出	サーミスター
定　格	電圧：DC20V~24V 電流：15mA~45mA	使用範囲	温度：−10℃~40℃ 湿度：20%~85%
機　能	●室温センサーの信号で熱動弁を制御する。 ●1日2回のタイマー予約内容を毎日繰返 ●ホームオートメーション(HA)対応	制御範囲	室温センサーあり 室温約14℃~約26℃ 室温センサーなし 熱動弁開閉時間を制御 ※制御範囲は参考値です。

大阪ガス株式会社

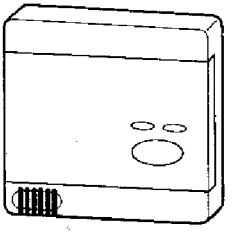
お問い合せ先
別添　大阪ガスのお問い合わせ先をご参照願います。

おねがい ガスくさいときは、ガス栓を閉め器を全開にして、(火気に注意して)大阪ガスに連絡してください。

73698119253000

床暖房リモコン
(4)46-922/924
(4)46-923/925
取扱説明書

●ご使用前に必ずこの『取扱説明書』をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、大切に保存してください。



(4)46-922/(4)46-924

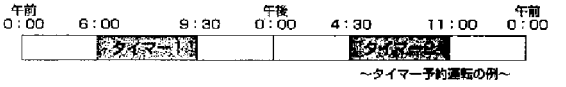
目　次

★特に注意していただきたいこと……1~4
★各部の名称……5~6
★特長……5~6
★ご使用方法……7~14
1. 初期通電時……7
2. 運転・停止のしかた……7
3. 温度調節のしかた……7
4. 時計の合わせかた……8
5. タイマー予約のしかた……9
6. タイマー運転のしかた……13
7. 運転・停止のしかた……13
(タイマー予約運転中)
8. ホームオートメーション機能…14
★保証・サービス

床暖房を有効にお使いいただくには…

1日2回の予約ができるタイマー予約運転のご活用をおすすめします。

【例】午前6：00~午前 9：30 (タイマー1)
午後4：30~午後11：00 (タイマー2) とセットするとき



~タイマー予約運転の例~

※タイマー予約運転の詳細については、9ページ以降をご覧ください。

◎生活サイクルに合わせて予約ができます。
たとえば、早朝からご家族が出かけて一息つく9：30まで。
そして、夕方から再度開始してご家族が寝床につくまで。それぞれのご家庭に合った有効的なご使用方法をお選びいただけます。

◎我が家は、寒い朝知らず。
毎朝、起きる1時間前にタイマー予約するなどして、冬の寒い朝も快適に過ごせます。(タイマー予約時刻は、お好みにより設定してください。)

◎ムダなく、経済的な床暖房が行えます。
停止時刻を予約することで、消し忘れなどのムダをなくし経済的な床暖房が行えます。

特に注意していただきたいこと

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

誤った取扱をしたときに、死亡や重傷など重大な結果に結び付く可能性が大きいものを『⚠警告』の欄に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるものを『⚠注意』の欄にまとめてあります。必ず、ご使用時にいつでも読むことができるところに保管してください。

⚠ 警　告

リモコンの取り付け

取り付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼して行ってください。
ご自分で取り付けや分解・修理をされ不備があると、故障・感電・火災の原因になります。

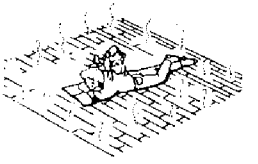
床面温度を上げすぎない

禁止

床面の温度を高くして、床に長時間接触しますと、皮膚傷害を起こす恐れがあります。
特に次のような方はご注意ください。

◆深酒・疲労の激しい時や眠気を誘う薬（風邪薬等）を服用された方

◆乳幼児や身体の不自由な方など、自分の意志で体を動かせない方



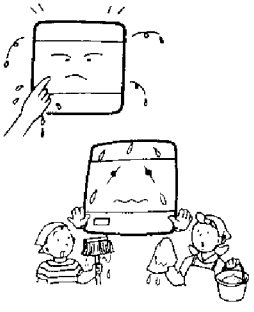
◆皮膚の弱い方や皮膚感覚の弱い方

⚠ 警　告

リモコンを水濡れさせない

禁止

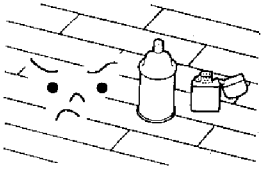
リモコンを水洗いしたり、濡れた手で操作しないでください。操作部より水が侵入して、故障の原因になることがあります。



発火物を直接置かない

禁止

床暖房の上に直接スプレー缶やライター等を置かないでください。爆発や火災の恐れがあります。

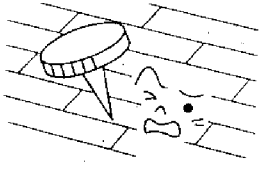


⚠ 警　告

床へは物を刺さない

禁止

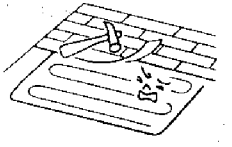
床暖房を設置している床面に、突起物（釘・画鋲・きり・ダニ防虫剤の注射針・鍼など）を落としたり刺したりしないでください。水漏れの原因になります。



床材の張り替え

禁止

カーペット以外の仕上材を張替える時には、お買い上げの販売店または専門業者へ依頼して行ってください。
ご自分で張替えや修理をされ不備があると、故障や水漏れの原因になります。

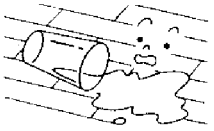


特に注意していただきたいこと

⚠ 注　意

床に水滴等を放置しない

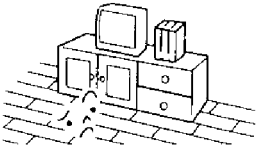
床面に水・薬品・醤油などをこぼしたままにしておきますと、床暖房の放熱板が腐食することがありますので、速やかに拭き取ってください。



家具等を直接床に置かない

禁止

床暖房の上に、調度品や家具などを置きますと熱がこもり、ひずみ等が発生する恐れがあります。

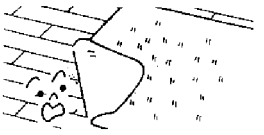


⚠ 注　意

仕上材の上に物を敷かない

禁止

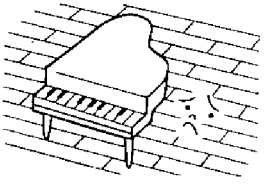
木質フローリングをお使いの場合、カーペットなどの敷物を敷いたり、ホットカーペットと併用されますと、性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもりフローリングが変形・変色することがあります。



床へは衝撃を加えない

禁止

物の落下によって床面に衝撃を加えたり、ピアノなど重量物による局所的な荷重を床面に加えますと、故障や水漏れの原因になります。



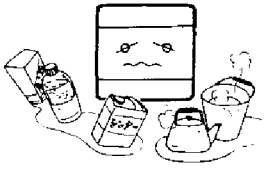
⚠ 注　意

日常のお手入れ

柔らかい布で乾拭きします。汚れがひどい場合は、お湯か水で薄らした布をよく絞って拭きます。

⚠ ご注意

シンナー・ベンジン・磨き粉・40℃以上のお湯は、変色や変形の原因となりやすいので使用しないでください。

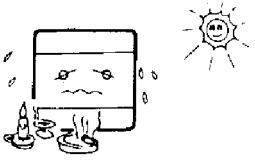


高温・直射日光はさける

禁止

火気を近づけたり、直射日光にあたると、表示部・印刷面・プラスチック部が変形や変色することがあります。また、センサー部に直射日光があたりますと、正しい室温が検知できなくなります。

〈(4)46-922/924の場合〉

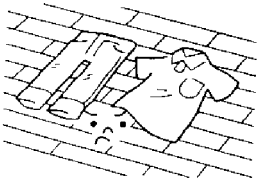


⚠ 注　意

他の目的に使用しない

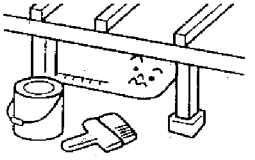
禁止

特殊な用途（例えば、衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）には使わないでください。



床下防腐処理をされる場合

床暖房および配管類に床下防蟻剤などの処理剤が付着すると、腐食する恐れがあります。



各部の名称

表示機能

【液晶表示】

①時計表示
現在時刻を午前・午後の12時間表示します。

②タイマー入り時刻表示
タイマー予約時及びタイマー予約運転時に、入り時刻を表示します。

③タイマー切り時刻表示
タイマー予約時及びタイマー予約運転時に、切り時刻を表示します。

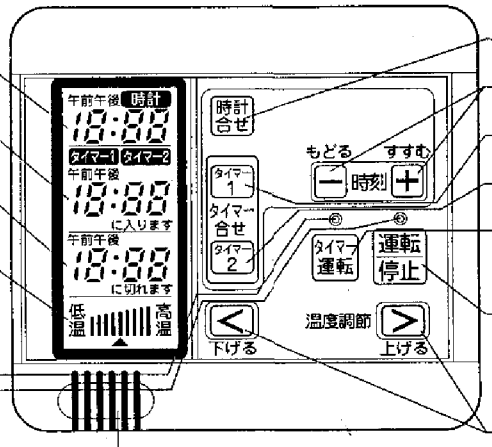
④温度調節表示
1～9段階のうち調節された段階の温度を表示します。
▲マークは、中間調節の目印です。

【ランプ表示】

⑤タイマー予約運転状態表示（黄）

⑥運転・停止表示（緑）

⑤・⑥は扉を閉めても確認できます。



室温センサー

(注) (4) 46-823、(4) 46-925には室温センサーは付いていません。

操作機能

①『時計合せ』スイッチ
現在時刻の設定開始時と終了時に押します。

②『すすむ』『もどる』スイッチ
現在時刻及びタイマー時刻の時刻合せを行います。

③『タイマー1』スイッチ
タイマー1時刻の設定開始時と終了時に押します。

④『タイマー2』スイッチ
タイマー2時刻の設定開始時と終了時に押します。

⑤『タイマー運転』スイッチ
1度押すたびに、【タイマー1・タイマー2】【タイマー1のみ】【タイマー2のみ】【タイマー運転なし】と切替ります。

⑥『運転／停止』スイッチ
（タイマー予約運転時でない場合）
1度おすたびに運転・停止になります。
（タイマー予約運転時の場合）
1度押すたびにタイマー予約運転が反転動作（運転→停止、停止→運転）します。

⑦『温度調節』スイッチ
温度調節を上げたり、下げたりするときに押します。
9段階で調節が可能です。

⑥は扉を閉めても操作できます。

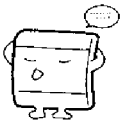
特　長

★おすすめタイマー予約
1日2回のタイマー予約運転で生活サイクルに合った床暖房やムダなく経済的な床暖房が行えます。

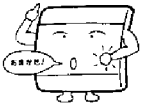
★わかりやすい表示
液晶表示は、おおきな文字を使い見やすくしました。また、タイマー運転ランプや運転・停止ランプは、扉が閉まっていても確認できます。

★押しやすいスイッチの採用
大きな押しやすいスイッチを採用することで、操作がとてもラクになった上、【運転／停止】スイッチの受け付けをブザーでお知らせします。

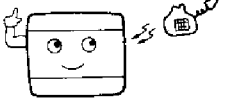
★憶えてます機能
停電時に便利な記憶機能内蔵で、停電前の運転状態を約1分間、時計設定（現在時刻）を約10分間記憶します。また、その他の設定状態は永久記憶します。



★扉開けずにスイッチ
日常あまり使用しないスイッチや表示は、扉の中におさめました。日常の操作は扉の上から運転スイッチのみで簡単な操作です。



★ホームオートメーション機能
集中制御コントローラとの接続により、一部屋から全部屋コントロールや、テレコントローラとの接続により、外出先や帰宅途中などの遠隔地から、電話にて運転・停止ができます。



ご使用方法

1. 初期通電時

(1) 電源を入れます。
熱源機の電源プラグをコンセントに差し込んでください。

(注)
☆電源が入らない場合は、熱源機の取扱説明書をご覧になり電源を入れ直してください。

(2) 時計表示は、「-:--」及び「時計」の点灯になっています。

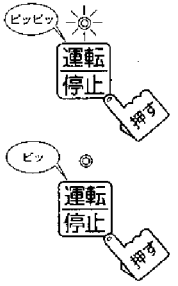
(3) 温度調節の目盛りは、低温側になっています。

『時計』『-:--』『最低温度』が点灯

2. 運転・停止のしかた

(1) 運転にします。
【運転／停止】スイッチを押してください。ランプ（緑）が点灯して、ブザー音が"ピッピッ"となります。

(2) 停止にします。
【運転／停止】スイッチを押してください。ランプ（緑）が消灯して、ブザー音が"ピッ"となります。



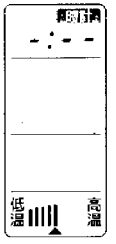
3. 温度調節のしかた

(1) 温度調節を行います。
【上げる】【下げる】スイッチを押してご希望の設定を行います。
1度押すたびに1段階ずつ調節が行えます。

☆《(4) 46-922、(4) 46-824の場合》
室温は、設定にもとづき自動調節して運転します。

☆《(4) 46-923、(4) 46-825の場合》
室温は自動調節されませんので、お好みに合わせて設定してください。

(注)
☆使い始めや温度調節の変更を行なったときは、設定温度になるまでに遅れ時間があります。



☆温度を上げたい

バーが増える

☆温度を下げたい

バーが減る

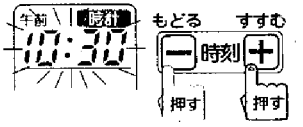
4. 時計の合わせかた

(例) 午前10時30分に合わせる場合

(1) 時計合わせを始めます。
【時計合せ】スイッチを押します。

『午前』『0：00』が点滅

(2) 現在時刻を合わせます。
【すすむ】【もどる】スイッチを押して『午前』『10：30』に合わせます。



☆1度押すたびに時刻は、1分ずつ進みます。

☆押し続けると、時刻は10分ずつ早く進みます。

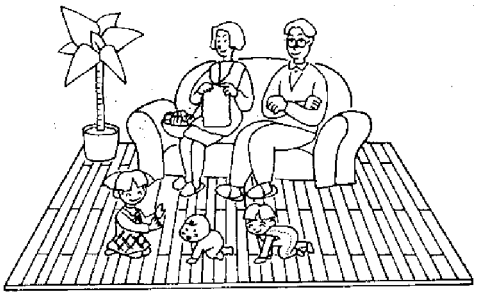
(3) 時計を動作させます。
【時計合せ】スイッチを押します。

『時計』『午前』『10：30』が点灯

☆時計合わせが終了し、表示が点滅から点灯に変わり、時計が動作し始めます。

☆時報などに合わせてスイッチを押しますと、秒合わせができます。

☆時計を合わせる際には、各スイッチを押さない状態が約1分間継続した場合は、設定状態が解除されますので、始めからやり直してください。



ご使用方法

5. タイマー予約のしかた

(1) タイマー予約運転を簡単にお使いいただくために。

【例】午前6：00～午前 9：30（タイマー1）
午後4：30～午後11：00（タイマー2）とセットするとき

～タイマー予約運転の例～

◎生活サイクルに合わせて予約ができます。
それぞれのご家庭に合った有効的なご使用方法をお選びください。

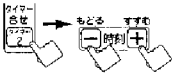
◎我が家は、寒い朝知らず。
毎朝、起きる前にタイマー予約して、冬の寒い朝も快適に過ごせます。

◎ムダなく、経済的な床暖房が行えます。
停止時刻を予約して、消し忘れなどのムダのない経済的な床暖房が行えます。

A. タイマー1の入り時刻合わせ
開始時刻の設定をする。

B. タイマー1の切り時刻合わせ
停止時刻の設定をする。

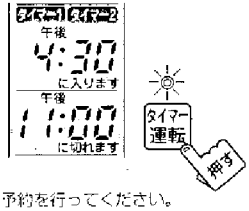
C. タイマー2の入り時刻合わせ
開始時刻の設定をする。



D. タイマー2の切り時刻合わせ
停止時刻の設定をする。

タイマー予約運転のしかた

【タイマー運転】スイッチを押します。
タイマー予約時刻により運転または停止となります。
（タイマー予約運転時は黄色ランプが点灯）

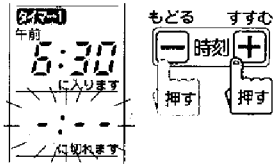


※詳細については、11ページ以降を参照してください。

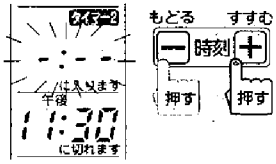
（注）
☆必ず時計合わせを行ってからタイマー予約を行ってください。
☆タイマー予約時刻を合わせる際には、各スイッチを押さない状態が約1分間継続した場合は、設定状態が解除されますので、始めからやり直してください。

こんなときには……

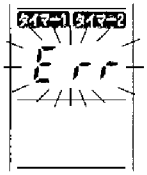
★入り時刻のみタイマー予約する時
【すすむ】【もどる】スイッチを押して、切り時刻を「-:--」に合わせてください。（「-:--」は午後11：59の次に表示されます。）



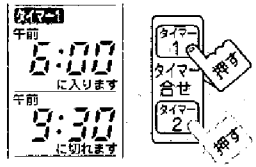
★切り時刻のみタイマー予約する時
【すすむ】【もどる】スイッチを押して、入り時刻を「-:--」に合わせてください。（「-:--」は午後11：59の次に表示されます。）



★「Err」表示がでた時
次のような時に「Err」表示がでますので、タイマー予約をやり直してください。
①入り時刻と切り時刻を同じ時刻に設定した場合。
②タイマー1とタイマー2の設定により、24時間運転状態となる設定をした場合。
（タイマー1・2の両方を選択時）

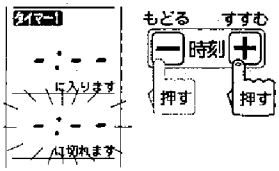


★タイマー予約の確認・取り消し
変更をする時
①タイマー予約時刻を確認する時は、【タイマー1】【タイマー2】の各スイッチのみを押して確認してください。



②タイマー予約時刻を取り消す時は、11ページ以降を参照しタイマー予約時刻を「-:--」に設定してください。（「-:--」は午後11：59の次に表示されます。）

③タイマー予約時刻を変更する時は、11ページ以降を参照し設定をやり直してください。



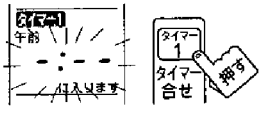
ご使用方法

(2) タイマー予約運転を有効にお使いいただくために。

A. タイマー1の入り時刻を合わせます。

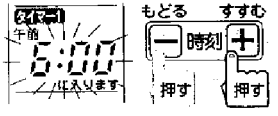
(例) 午前6時00分に合わせる場合

①タイマー時刻合わせを開始します。
【タイマー1】スイッチを押します。



「午前」「-:--」が点滅

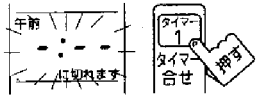
②入り時刻を合わせます。
【すすむ】【もどる】スイッチを押して「午前」「6：00」に合わせます。
☆1度押すたびに時刻は、1分ずつ進みます。
☆押し続けると、時刻は10分ずつ早く進みます。



B. タイマー1の切り時刻を合わせます。

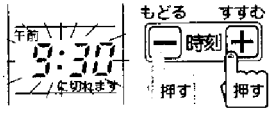
(例) 午前9時30分に合わせる場合

①タイマー時刻合わせを開始します。
【タイマー1】スイッチを押します。

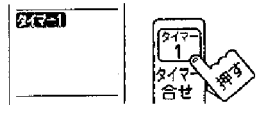


「午前」「-:--」が点滅

②切り時刻を合わせます。
【すすむ】【もどる】スイッチを押して「午前」「9：30」に合わせます。



③タイマー時刻合わせを終了します。
【タイマー1】スイッチを押します。
☆タイマー1予約時刻合わせが終了して、「タイマー1」が点灯します。
(注)
☆設定中に停電した場合は、設定前の状態に戻りますので、設定をやり直してください。

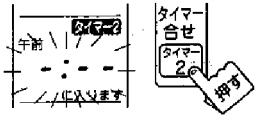


「タイマー1」が点灯

C. タイマー2の入り時刻を合わせます。

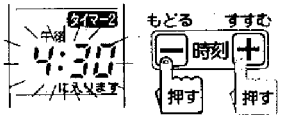
(例) 午後4時30分に合わせる場合

①タイマー時刻合わせを開始します。
【タイマー2】スイッチを押します。



「午前」「-:--」が点滅

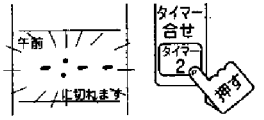
②入り時刻を合わせます。
【すすむ】【もどる】スイッチを押して「午後」「4：30」に合わせます。
☆1度押すたびに時刻は、1分ずつ進みます。
☆押し続けると、時刻は10分ずつ早く進みます。



D. タイマー2の切り時刻を合わせます。

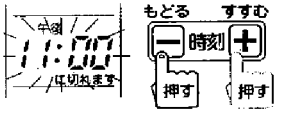
(例) 午前11時00分に合わせる場合

①タイマー時刻合わせを開始します。
【タイマー2】スイッチを押します。

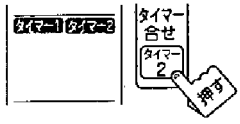


「午前」「-:--」が点滅

②切り時刻を合わせます。
【すすむ】【もどる】スイッチを押して「午後」「11：00」に合わせます。



③タイマー時刻合わせを終了します。
【タイマー2】スイッチを押します。
☆タイマー2予約時刻合わせが終了して、「タイマー2」が点灯します。
(注)
☆設定中に停電した場合は、設定前の状態に戻りますので、設定をやり直してください。



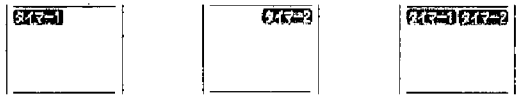
「タイマー1」「タイマー2」が点灯

ご使用方法

6. タイマー運転のしかた

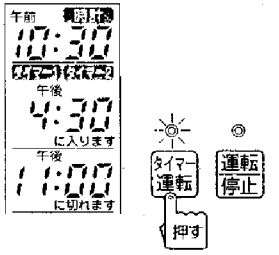
(1) タイマー時刻の設定を確認します。
液晶表示部へ、下記の何れかが点灯していることを確認してください。

a. タイマー1のみ設定　b. タイマー2のみ設定　c. タイマー1・2設定



(2) タイマー予約運転にします。
【タイマー運転】スイッチを押して、『タイマー1・2』、『タイマー1』、『タイマー2』の何れかを選択します。
☆運転状態は、タイマー予約時刻の設定状態によって、入り状態または切り状態となります。

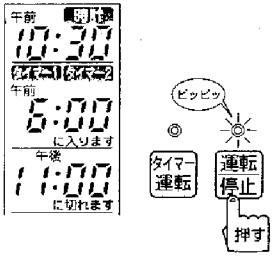
(注)
☆『Err』表示となった場合には、タイマー1の入り時刻とタイマー2の切り時刻またはタイマー1の切り時刻とタイマー2の入り時刻が同一となっていますので、設定を入れ直してください。
☆ご旅行などにより長期の間不在となる場合には、必ず【タイマー運転】スイッチを何度か押し、タイマー予約運転を解除(『タイマー1』『タイマー2』タイマー運転ランプが消灯している状態)にしてからお出かけください。



予約時刻、タイマー運転ランプ(黄)が点灯

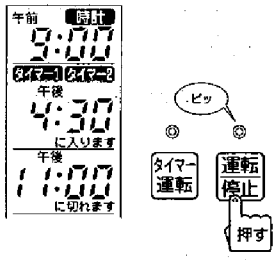
7. 運転・停止のしかた (タイマー予約運転時)

(1) タイマー予約運転の停止中に運転にしたい場合。
【運転／停止】スイッチを押してください。ランプ(緑)が点灯して、ブザー音が"ピッピッ"となります。
☆タイマー予約の切り時刻になると停止します。
☆タイマー時刻表示は、運転状態に応じて、次の入り時刻・切り時刻へ自動的に変化します。



運転ランプ(緑)が点灯

(2) タイマー予約運転の運転中に停止にしたい場合。
【運転／停止】スイッチを押してください。ランプ(緑)が消灯して、ブザー音が"ピッ"となります。
☆タイマー予約の入り時刻になると運転します。
☆タイマー時刻表示は、運転状態に応じて、次の入り時刻・切り時刻へ自動的に変化します。



運転ランプ(緑)が消灯

8. ホームオートメーション機能

(1) 集中制御コントローラおよびテレコンへの配線を行ってください。
集中制御コントローラおよびテレコントローラへの配線のしかたは、工事説明書ならびに集中制御コントローラ・テレコントローラの取扱説明書をよくお読みになってから行ってください。

(2) 集中制御コントローラの操作をします。
集中制御コントローラにてスイッチをON／OFFしますと、タイマー予約運転時の【運転／停止】スイッチと同一のコントロールが行えます。(前ページの7項を参照してください。)

(3) テレコンの操作をします。
外出先や帰宅途中などの遠隔地から電話(ピッポッパッタイプ)により、タイマー予約運転時の【運転／停止】スイッチと同一のコントロールが行えます。(前ページの7項を参照してください。)

(注)
☆集中制御コントローラおよびテレコンによりタイマー予約運転の解除はできませんので、ご旅行などにより長期の間不在となる場合には、必ず【タイマー運転】スイッチを何度か押し、タイマー予約運転を解除(『タイマー1』『タイマー2』タイマー運転ランプが消灯している状態)にしてからお出かけください。